

福島ロータリークラブ会報

vol. 34

WEEKLY REPORT

2017.6.1
thu

【事務所】福島市栄町 5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日 12:30
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com



2016-17 RI 会長
ジョン F. ジャーム

<http://www.f-rotary.com/>

本日のプログラム

地区・研修協議会 報告

会長あいさつ

第 34 回会長挨拶

古俣 猛 会長



皆さんこんにちは！いよいよ今年度も残すところあと1ヶ月となりました。最後の1ヶ月は特に悔いのないよう皆様と共に活動を楽しみたいと思います。

来週の例会は休会となりますが、東京交歓会が開催となりますので宜しくお願いいたします。

5月28日(日)には県北第一分区のゴルフ大会が開催され、当クラブの岡田新也会員が見事にベスグロ優勝されたということで、大変嬉しいニュースでありました。

ゴルフと言えば宮里藍さんが、31歳という若さで現役引退を発表され、私も大変残念な思いでいっぱいでした。そろそろ日本女子ツアーに復帰して外国人選手に最近は特に押され気味な国内ツアーを盛り上げてほしかったものです。彼女は、世界ランク1位になったほどの実力者で我々凡人には到底計り知れないレベルの自分自身の限界というものを感じたのだと思います。男子ツアーにいたっては、松山、石川といったスター選手が海外ツアー参戦によって全く盛り上がりず、寂しいかぎりです。早く石川遼くんには、アメリカで1勝をしてもらい、日本ツアーに帰ってきてほしいものです。

ということでゴルフの話はこれぐらいにしまして、本日はこの後、クラブ定款・細則変更という大切な審議がございます。ご存知の通り、3年に1度開催される規定審議会では、ロータリーの組織規定に変更を加える制定案と、RI理事会の見解を表明する見解表明案について審議と投票が行われます。2016年の審議会は、地区代表として阿久津PGが出席をされております。2016年規定審議会ではロータリー史に残る多くの重要な決定が行われました。

特に大きな決定としては、例会スケジュールや会員身分に関して多くの裁量をクラブに委ねる立法案や、3年にわたって4ドルずつ人頭分担金を増額する立法案などが採決をされました。それらの結果を反映し「2016年手続要覧」が完成し、その内容に沿って、このたび福島ロータリークラブ定款、並びに福島ロータリークラブ細則を改正したものを審議していただきます。

例会次第

開会点鐘 古俣 猛 会長

ロータリーソング

「福島ロータリークラブの歌」

ソングリーダー 丹治正博 会員

「四つのテスト」唱和

岡田新也 会員

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

6月誕生祝い

米山功労者第7回マルチプル伝達

佐藤英典 会員

会長あいさつ

古俣 猛 会長

食事

幹事報告

菅野裕一 幹事

各委員会報告

●広報マルチメディア雑誌小委員会

*6月号「友」紹介 今井理基夫 委員長

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当 田沼紀美子 委員

◎本日のプログラム

閉会点鐘

古俣 猛 会長



幹事報告

例会変更のお知らせ

●福島西RC、5日(月)の例会は、4日(日)に変更し13:30~ツイン広場にて「県北第一分区麻薬撲滅キャンペーン」に変更しております。当福島クラブより6名が参加致します。

●当クラブ次週8日の例会は、第3回理事会承認休会となります。

その他のお知らせ

●ロータリーレートは今月6月も変わらず1ドル110円です。尚、後方にてロータリー財団、米山奨学金小口現金お預かりしておりますが、6月15日で今年度のメ切にしたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

年度が変わる以前に、こうして正式に定款細則の変更を行っているクラブは、県内でもわずかだと思います。我々福島ロータリークラブは常にRI第2530地区、各クラブの模範とならなければなりませんので、このような手続きについては今後も厳正に対処していくべきだと考えております。



地区研修・協議会 報告

森岡 幸江 会長エレクト

さる5/21東京第一ホテル新白河をメイン会場に、地区研修・協議会が開催されました。阿久津肇パストガバナー、ロータリー財団地区委員右近会員をはじめ、他9名が出席しました。

会長幹事会では、2017-18年度地区資金予算が検討され、承認されました。

青少年奉仕助成金として、会員一人当たり200円を徴収します。会では、地区大会を身の丈にあったものにしてはどうか、地区大会の助成金を検討してほしい、災害特別基金の見直しすべき、等のご意見が出ていました。

会長部会では、まずRI会長テーマについて述べられました。

2017-18年度のテーマは「ロータリー：変化をもたらす」です。

国際ロータリーの共通目標

1. クラブのサポートと強化
2. 人道的奉仕の重点化と増加
3. 公共イメージと認知度の向上

6つの重点目標

- 平和と紛争予防/紛争解決
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展

それらを踏まえて、2530地区の目標が掲げられました。

1. クラブのサポートと強化

クラブの会員基盤を広げ、多様な会員を増やし、積極的な参加を促す。

当クラブは会員数51名以上なので、2名の純増を目指します。女性会員と40歳未満の会員を呼びかけます。ガバナーの公式訪問時に厳粛な入会式を行い、また地区大会までに入会された会員は壇上で紹介されます。

2. 人道的奉仕の重点化と増加

地元や海外での奉仕プロジェクトを通じて、クラブは世界的な人道的問題に取り組みます。

次年度、青少年奉仕助成金として会員一人当たり200円のご負担をお願いすることとなりました。

3. 公共イメージの認知度の向上

公共イメージが良くなれば、クラブは地域社会との関係も良くなり、入会への関心も高まります。次年度は「公共イメージ向上」のためのキャンペーンに取り組みます。分区のガバナー補佐を中心に、各分区のIM開催時に対外的にロータリーの公共イメージ向上のための行動を展開します。次年度の担当は西クラブです。

また、地区顕彰を行います。ロータリーの公共イメージと認知度の向上のため、ロータリアン以外で、あらゆる分野でロータリーの超我の奉仕及びロータリー精神をもって地域社会で奉仕を実践している個人を対象に顕彰します。例、芸術分野、音楽、現代の名工、以上の事から次年度は地区組織を一部変更しました。地区戦略計画委員会（ガバナー、直前ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニの4者）単年度を超えた長期的な視点から地区の発展を考える委員会を設置。

地区クラブ奉仕委員会 会員増強・拡大委員会、公共イメージ向上委員会の2つの委員会とする。

ロータリー財団委員会、学友・平和フェロシップ委員会を加える。

4. RI会長賞に挑戦しよう。

5. ロータリー財団への協力、寄付

ポリオの撲滅にむけて貢献しています。前年度より、10%の増額、目標一人150ドルです。

また地区では平和フェロシップ委員会が新設されました。

6. 米山奨学生への協力

勉学、研究のために来日し、大学等教育機関に在籍する外国人留学生に奨学金を支給し、国際理解と親善に寄与します。

年間普通寄付一人 5,000円

特別寄付一人 10,000円

をお願いします。次年度は新規に11名の米山奨学生の採用、継続が7名の計18名です。当クラブも申込をしましたが、次年度は今まで奨学生を受け入れたことのないクラブが優先され、当クラブは奨学生はいらっしゃいません。

次年度のガバナー公式訪問は10/5となりますので、奮ってご出席くださいますようお願いいたします。



**職業奉仕委員会
次期委員長**

内池 浩 会員

5月21日、白河で開催された次年度クラブ役員の勉強会に、私も次期職業奉仕委員会担当として出席しましたので、概要をご報告します。

冒頭、今年度RI会長の重点目標である「公共イメージ向上」にどう取り組むのか、についてのお話があり、そのあと各委員会に分かれての研修がありました。

職業奉仕委員会では次期地区職業奉仕委員会の藤田会長から、職業奉仕を学ぶ意味、という事で職業奉仕はロータリーの中核をなす本質的要素であり又他に誇りうる2016年手続要覧の基本概念である旨のお話があり、職業奉仕委員会次年度方針として「永続発展の職業奉仕を勉強しよう」が示されました。

その後、4人の講師から、1.アーサー・シェルドンの「自己研鑽の奉仕」、2.ロータリーの道徳律、3.ハーバート・テイラーの「四つのテスト」、4.「決議23-34の声明」についての講話がありました。

内容は割愛いたしますが、私も今まで「自らの職業を通じた奉仕」と言われても、生活のための労働と奉仕がどう結びつくのかよく分かりませんでした。

講話では靴職人の事例での説明がありました。

靴職人は高い技術を持っていたとしても羨望を受ける職ではないかもしれない。若しかしたら劣等感があるかもしれない。しかし彼は自分のためだけでなく、誰かのために靴を作り続ける。そしてそれが人に役立っていると思うとき、劣等感を緩和できる。つまり他人へ貢献をしている感覚が職業のモチベーションを高め劣等感を緩和することになる。

ロータリーの職業奉仕とは究極的にはロータリーの価値を高めることにあるが、それだけではなくロータリアン一人ひとりの職業を通じた「他者に対する貢献」を实践する活動であり、その努力が職業の倫理的価値を高め、他の範となる事に繋がる、との事でありました。

そして最後に「職業奉仕とはあなたの職業を通して他人を助ける事です。」とありました。

この講話を聞いてロータリーにおける職業奉仕の意味を自分なりに納得した次第です。

今度の研修で学んだことを、いくらかでも職業奉仕委員会の活動に役立てればと思っております。



地区研修・協議会次第

2017-18年度 地区研修・協議会セッション
(正副リーダー)

■地区運営(戦略&IT)委員会

司会：土屋繁之(郡山コスモス)

会場：東京第一ホテル新白河 孔雀の間II

12:30 ~ 13:50 セッションI

1. 開会・委員会紹介

2. 開会あいさつ

3. 阿久津PDGのあいさつ

戦略計画委員会の概略

幹事部会正リーダーへ中座

4. ガバナー補佐あいさつ

次期県南分区ガバナー補佐

有賀 義男(須賀川)

5. 地区運営(戦略&IT)委員会の役割と目標

次期地区運営(戦略&IT)委員会委員長

平井 義郎(福島中央)

6. 戦略的優先項目と目標

次期地区運営(戦略&IT)委員会委員長

平井 義郎(福島中央)

14:20 ~ 15:05 セッションII

1. クラブ戦略について

次期戦略委員長 高橋 金一(郡山西)

2. My ROTARYの登録とロータリークラブ

セントラル 次期IT委員長

鈴木 雅之(いわき勿来)

「ロータリーの友」6月号のご紹介

今井理基夫 委員

【注目記事】

●横組みP3

「手を差し伸べたいという思いから」

・「手を差し伸べたいという思いから」とのRI会長は、自分の父の生き様から学んだことを紹介し、人々のために活動したいというロータリーの本質を述べています。

この表紙の記事は、RI会長今井理基夫氏が自身の父の生き様から学んだことを紹介し、人々のために活動したいというロータリーの本質を述べています。

●横組みP18・P24

ロータリー財団100周年を祝う

・ロータリー財団100周年記念事業やロータリー財団補助金を利用した支援事業が紹介されています。

国際青少年交換員を育てる活動を支援

国際青少年交換員を育てる活動を支援する活動が紹介されています。これは、国際青少年交換員を育てるための活動であり、ロータリー財団の補助金を利用しています。

青少年交流フェスタ

青少年交流フェスタの開催が紹介されています。これは、青少年の交流を促進するためのイベントであり、ロータリー財団の補助金を利用しています。

●縦組みP62

「犯罪被害者をクラブで支援」

・大分中央ロータリークラブによる「犯罪被害者をクラブで支援」との紹介記事が載っています。

この記事は、大分中央ロータリークラブが犯罪被害者を支援するための取り組みについて詳しく紹介しています。

●横組みP16～P17

ロータリー財団100周年を祝う

・ロータリー財団100周年記念事業として開催された第2590地区8神奈川)の講演会の内容が紹介されています。100年以上続く企業の永続の秘訣が語られています。

ロータリー財団100周年を祝う

100年以上続く企業が永続性を学ぶというテーマで、講演会の内容が紹介されています。これは、ロータリー財団100周年記念事業の一環として開催された講演会の模様です。

●横組みP7～P15

「国境を超え アジアの人々のために」

・各地のロータリークラブによるアジアにおける様々な支援活動が報告されています。

国境を超え アジアの人々のために

各地のロータリークラブによるアジアにおける支援活動の報告が紹介されています。これは、ロータリー財団の補助金を利用した支援活動の模様です。

3か国3クラブで図書館建設

3か国3クラブで図書館建設の取り組みが紹介されています。これは、ロータリー財団の補助金を利用した支援活動の模様です。

●縦組みP68

「実業家にみる長寿の鍵」

・「実業家にみる長寿の鍵」というエッセイが載っています。松下幸之助氏、御木本幸吉氏らの長寿の秘訣が紹介されています。

「実業家にみる長寿の鍵」

松下幸之助氏、御木本幸吉氏らの長寿の秘訣が紹介されています。これは、実業家の長寿の秘訣について詳しく紹介したエッセイの模様です。

●縦組みP4・P8

「地球温暖化防止の切り札は？」

- ・牛山泉足利工業大学理事長による「地球温暖化防止の切り札は？」との講演が載っています。二酸化炭素を発生させない自然エネルギーを利用することが大事であり、太陽光発電だけでなく、世界では主流になっている風力発電等も活用する必要があり、自然エネルギーを安定させて使うためには、食料の歴史が狩猟採集から農業に転換したように、化石燃料を消費し続けることから自然エネルギーを栽培するという発想に転換することが必要であると述べています。



第40回 東京交歓会



6月10日(土)、東京赤坂浅田にて東京交歓会が行われました。

第40回「東京交歓会」次第

6月10日(土) 18時30分より 「赤坂 浅田」にて

18:30～

司会 菅野 裕一 幹事

1. 開会

2. 会長あいさつ

古俣 猛 会長

3. お客様紹介

①福島RC・OB会員の紹介

- | | |
|------------------|-------------------|
| いしばし 純治 様 (野村証券) | まつい 敏彦 様 (東京電力) |
| ささき 恭之助 様 (東北電力) | こうけつ 晃 様 (東北博報堂) |
| むらかみ 義則 様 (富士銀行) | たかはし 聡 様 (NHK放送局) |
| のほら 邦亮 様 (野村証券) | ご夫人 千秋 様 |

②会員ご家族の紹介

- | | |
|----------|-----------|
| 阿久津 肇 PG | ご夫人 セイ 様 |
| 後藤 忠久 会員 | ご夫人 和代 様 |
| 加藤 義朋 会員 | ご夫人 好 様 |
| 丹治 正博 会員 | ご夫人 あづさ 様 |

18:40～

4. 交歓会発足について

渡邊 又夫 会員

5. 乾杯

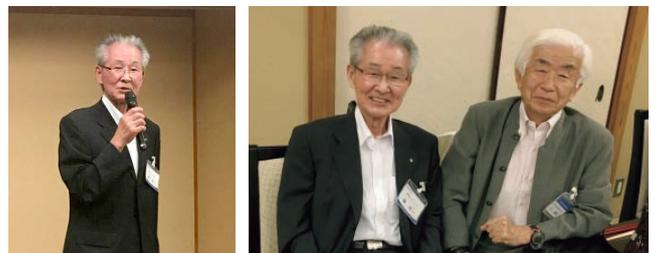
阿久津 肇 PG

6. 懇親 OB 会員よりの近況報告

「手に手つないで」

7. 閉会

参加者名簿				
●東京在住者				
白岩 康夫 会員	松井 敏彦 様 (東京電力)	箱岩 偉 会員	石橋 純治 様 (野村証券)	
霧丸 直久 会員	佐々木恭之助 様 (東北電力)	佐藤 康太郎 会員	村上 義則 様 (富士銀行)	
辺見 哲郎 会員	野原 邦亮 様 (野村証券)	加藤 裕司 会員	千秋 様 ご夫人	
山内 功 会員	高橋 聡 様 (NHK放送局)	吉田 大樹 会員	瀬織 晃 様 (博報堂)	
森川 英治 会員	増子 勉 会員	菅野 晴隆 会員	●福島RC会員	
菅野 晴隆 会員	古俣 猛 会長	反後 太郎 会員	菅野 裕一 幹事	今井 理基夫 会員
丹治 正博 会員	加藤 義朋 会員	丹治 正博 会員	加藤 好子 様	丹治 あづさ 様
阿久津 肇 PG	後藤 忠久 会員	阿久津 肇 PG	後藤 和代 様	阿久津 セイ 様
阿久津 セイ 様	渡邊 又夫 会員	幡 研一 会員		



表彰伝達



米山功労者
第7回マルチプル伝達

佐藤英典 会員

6月誕生祝い ~おめでとうございます~



茂田 士郎 会員
昭和 10年 6月 1日
船本 勝 会員
昭和 40年 6月 5日
加納 武志 会員
昭和 34年 6月 6日
高橋 雅行 会員
昭和 28年 6月 6日
浦部 博 会員
昭和 11年 6月 8日

加藤 義朋 会員
昭和 11年 6月 9日
安斎 圭一 会員
昭和 38年 6月 25日
辺見 哲郎 会員
昭和 43年 6月 29日
八子 英器 会員
昭和 12年 6月 29日

例会プログラムのご案内

6月4日(日) 13:30 ~ 中合 ツイン広場

県北第一分区 麻薬撲滅キャンペーン

6月8日(木) 理事会承認休会

6月15日(木) 12:30 ~ 辰巳屋

日台友好親善コンサート報告
ライラ研修会報告

6月22日(木) 12:30 ~ 辰巳屋

ロータリー親睦活動月間にちなんで

委員会よりスピーチ

東京交歓会報告(TENの会 18:30 ~ 石林)

6月29日(木) 18:30 ~ 辰巳屋

今年度 最終例会・夜間例会

古俣 猛 会長スピーチ

菅野裕一 幹事スピーチ

私のひとこと

紺野 晴郎 会員



酒税の増税

ビールの安売り規制と酒税の見直しにより6月1日よりビール小売り価格が上がるため、駆け込み爆買いがあったと報道された。いくらかでも家計の節約にとの努力の現れである。

福島県内の所得税確定申告で申告された所得金額の合計額は4,960億円で納税額は322億円であった。これが多いか少ないかは別として、税金は国家財政の為、無くては成らないものと誰もが分かっている。しかし、国により無駄遣いされているというような報道を聞く度に納税意欲が減少してしまう。福島県の復興再生の資金は税金が投入されているのも事実。子育て福祉そして北朝鮮やテロに対する防衛費など国家予算は膨らむばかりである。

ニコニコBOX報告 (報告)田沼紀美子 委員

本日のニコニコBOX投入額 34件 ¥79,000 累計 ¥2,049,200

古俣 猛 会長

ラスト1ヶ月となりましたが、安堵感とさらなる緊張とで複雑な心境です。悔いのないよう頑張りますので皆様宜しくお願いいたします。

本保 晃 会員

2年間、大変お世話になり、ありがとうございました。例会での講演や「友」紹介などで、心に残る良いお話を伺うことが出来ました。福島大学連携講座の実現では、少しお役に立つことも出来たかなと思っています。

私は6月9日付で東京へ異動し、7月に株式会社NHKエデュケーションに転籍することになりました。NHKエデュケーションは、Eテレ(NHK教育テレビ)の番組の多くを制作している会社です。皆様の知る楽しみや暮らしの充実と資するとともに、ひきつづき復興支援が出来ればと思っています。

今後とも宜しくお願いします。

浦部 博 会員 茂田士郎 会員

加藤義朋 会員 八子英器 会員

誕生祝いありがとうございます。

佐藤 徹 会員

5月25日、福島大学連携講座のお手伝いに行きました。内池

会員のお話の中で「不易流行」の精神で会社経営に挑む姿勢は大変印象に残りました。

山内 功 会員

檜枝岐に行ってきました。尾瀬の入口にはまだ6mの残雪がありビックリしました。山菜づくしと温泉に癒されて最高でした!

安斎圭一 会員

5月14日、15日の母の葬儀に際して、皆様の温かい弔電、供花、香典を賜り本当にありがとうございました。またお忙しい中、多くの方々にご列席をいただき重ねて御礼申し上げます。

家の中も徐々に落ち着きを取り戻して来ており、家族は以前の生活に戻るべくみんなで頑張っております。今後とも皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

他クラブ会員より/丹治正博/幡 研一/相良元章/内池浩/土屋敦雄/佐藤美奈子/白岩康夫/吉田大樹/靄丸直久/信国一郎/勝見浩二/今井理基夫/児玉健夫/森岡幸江/辺見哲郎/佐藤英典/坪井大雄/佐藤康太郎/菅沼 裕/岡田新也/増子 勉/五阿弥宏安/田沼紀美子/安藤健次郎/高倉裕行